



石井 正三氏

音、本棚からも本が落ちて、阿鼻叫喚の世界になった。漸く揺れが収まった後に、何とも甘い香りがすると思つたら、イタリアのバリロロという美味しい赤ワインが壊れ、それを吸った絨毯から漂ってくる匂いだった。

津波警報も発令、海拔数メートルで介護保険の通所事業をしている石井医院に電話連絡、状況が落ち着くまで総員二階に避難して待機を指示。

二〇一一年三月十一日の大震災当日は、いわきで迎えた。実は、日本医師会国際担当として日本へペルー友好クリニックの節目のため厚生労働省課長と二人、ペルーへ招待されていて、週末に渡航し講演する予定だった。PPT発表原稿を英語とスペイン語版でつくり、ウチで渡航用の荷造りをしていった。

日本医師会で医療政策や国際関係を担当し、救急災害も担当だったので、さてペルーに行くゆとりはない。地元を含めた国内対応に注力したいとチケットキャンセルや先方に断りの連絡を早々にお願した。携帯電話は防災対応にしていたから、何度か線り返すうちに回線が空いた瞬間に連絡できる状態がキープ

され、他の方々よりは利便性が確保されていた。防災グッズは用意してあった。

断水でトイレの水も出なくなり、新聞紙で済ませてゴミ袋に始末。寝る場所だけは確保したら家の片付けよりも仕事優先。いわきと東京の医師会などへ繰り返し往復しながら、ガラス類で怪我する危険もあるので防災服を着た切りすずめ。寝床まで靴履きの生活が一カ月。例の絨毯はどうしようもなく捨てた。

### シナトラLPに涙

病院やクリニックの業務は災害モードに切り替えて、専門外でも断らず診療する方針

で、水の配達などを受けながら職員と籠城して炊き出し、よろず相談を受け入れた。老健施設「いきがい村」では断水に停電も続き、籠城にも限界。市から川部公民館を紹介してもらい、自宅に帰れない利用者の方々と一緒に、移動施設の状態が改善したらご連絡すると順次自宅に戻っていただいた。役所と相談して余力のできた職員たちが市内の

避難所で災害時要援護者のボランティア支援活動に入った。

電気が復活し、水が戻ったころ鳴らしたフランク・シナトラwithカウント・ベイシーのLP。音楽の底抜けの明るさは、涙が出るほど骨身に沁みだ。

シベリア抑留から戻った父親が時々鳴らしていたグレイン・ミラー・オーケストラのSP盤も、戦後復興のシンボル化して映画「瀬戸内少年野球団」で効果的に使われていたの思い出す。アメリカンジャズの力は、占領軍の持ち込んだ陽気さと一緒に、この国に浸透した。

タンゴやラテン音楽、ブギウギに美空ひばり、焼け跡・闇市、復員兵、五十銭の駄菓子、天皇陛下御巡幸。どん底を知ったこの国が、朝鮮動乱と復興特需、一九六一年、国民皆保険成立、六四年、第一回東京オリンピック、そして高度成長という激しいダイナミズムの中で新しい国の形が造られてきた。今のお年寄りたちは奇跡の経済成長の担い手だった。

### 「あわや、関連死に」

#### 籠城、炊き出し、よろず相談



全国各地から善意の物資などが相次いで届けられた

振り返ってみれば、四大文明とか、西洋（ドイツ）音楽の三大B（バッハ、ベートーベン、ブラームス）とか習ったことは意味がない。それぞれの視点で楽しんでOK。わらべ歌や労働歌に民謡や雅楽、お座敷小唄や新内・都々逸など豊かな伝統音楽。

流行歌のトレンドを追いかけ、世界の民族音楽や西洋芸術音楽も、ここまで受容して楽しむ社会を日本人がつくってきたのは不思議な行程だったのかも。六〇年代から七〇年代のLPレコードは相変わ

らず宝物。ついに捨てられず生活の糧になっている。

日本医師会で災害支援チームJMATの立案をして全国に対応をお願いしたのが丁度震災の一年前。この本格的発動を東京で記者会見、全国の都道府県医師会や多くの団体が呼応してくれた。

寒気のある巨大な自然の力を目の当たりにして打ちひしがれた後、全国そして海外から人々の温かい善意にたくさん触れることになり、役職冥利に尽きる思いがした。

地元で被災民を

しながら、日本医師会などで各医療団体などと連携して被災地支援策を調整するインシデント・コマンドをを務め、休みなくいわきと東京の果てしない往復運動の中で働いて半年。一息つきながら、日本医師会・日医総研の検証チーム率いて復興状況を实地訪問。

岩手・宮城・福島と数日かけて行脚、最後のいわき市医師会館に入り聞き取り調査を終えたところで、熱と腹痛で動けなくなった。

チームには東京に戻ってもらい、薬で何とか落ち着いたが、東京で再燃した時にはイケなかった。急性胆嚢炎と診断され、福島労災病院で緊急処置。家内が付き添う車の中で横臥、激痛で脂汗にまみれ意識も遠のく有り様だった。

耳の病気でベートルベンも晩年（と言っても五十代後半）になって肝胆系の病気で苦しんだ。悪化した病状から小康状態を得た時に書かれた弦楽四重奏曲第一五番第三章アダージョには、よほど辛かったのだろう、「神への聖なる感謝のうた」と書き込まれている。そして近代的なドレミの音階ではなく、古代ギリシヤのリディア調で作曲されて、大いなるものへの回帰が表現されている。

落語に「死神」という演目があり、三遊亭圓生師匠の十八番だった。寿命のロウソクを継いだり、削る死神との

やりとりが面白おかしく、そして凄みのある最後。救命救急に没頭した若い時ふと、これは自分のロウソクを削って救命しているのかもしれない、と思ひあつたことがある。

東日本大震災ではあわや震災関連死の一人に入りかけたが、お陰様で繋いでもらった命だ、生き延びた同志たちのケアを支える地域ネットワークづくりが目標になった。同病相憐れむ、ベートルベンのピアノソナタを解釈して表現することも、もう一つの生きる意味になっている。

### 筆者プロフィール

石井 正三

(いしい・まさみ)

地域医療連携推進法人医療戦略研究所所長・代表理事、ハーバード公衆衛生大学院名誉武見フェロー、東日本国際大学健康社会戦略研究所所長・客員教授、医療法人社団正風会理事長



## 総物流業社

地域一番の成長企業を目指す!



## いわき建設運輸有限会社

代表取締役 吉田司 □ <http://kensetsu-unyu.jp/>  
 本社営業所 〒979-0202 いわき市四倉町上仁井田折敷田3-1  
 TEL(0246)32-6909 FAX(0246)32-7099  
 大剣営業所 〒971-8183 いわき市泉町下川字大剣1-159  
 TEL(0246)96-6444 FAX(0246)96-6499

## 県内運送業界初! 内閣府所管保育園

### いわけん保育園

### BooBoo ガーデン

【保育時間】7:00~20:00(日祝休)  
 いわき市小名浜字吹松8-5  
 TEL(0246)38-7862  
 【電話受付時間】9:00~17:00(日祝休) □ <https://iwaken-hoiku.jp/>

運転手や従業員、提携企業には優遇利用制度があります。

保育園2階に併設

### 児童発達支援・放課後等デイサービス

### いわけんキッズクラブ(いわけん保育園 2階)

TEL(0246)38-7332 □ <https://www.iwaken-kidsclub.jp/>



## 正社員ドライバー募集中!

会社見学も実施中です。一緒に働いてみませんか?

## 提携企業様も募集中!

社員のお子さまをお預かりいたします。